

NPO法人チャイルドハウスみとよで乳幼児一時預かり事業を始めました

乳幼児一時預かり事業（一時保育）は、養育者の身体的・精神的負担の軽減を目的として、その養育する児童を一時的に預かり、養育者に代わって必要な世話等を行う事業です。

●対象年齢

市内に居住する生後57日以上で小学校就学前までの児童（里帰り出産等により、現に居住する子も含む）

●実施場所

NPO法人チャイルドハウスみとよ
（三野町下高瀬1526・2 三野津中学校近く）

●実施時間

午前7時30分～午後6時30分まで
（日、祝日、お盆、年末年始はお休み）

●定員

9人

●利用料

1時間 300円

●申し込み方法

乳幼児一時預かり事業利用申込書が市ホームページ、子育て支援課、各支所、NPO法人チャイルドハウスみとよにありますので、必要事項を記載の上、チャイルドハウスみとよまで提出してください。施設見学も実施しています。

▼申し込み・問い合わせ

子育て支援課 ☎73・3016
NPO法人チャイルドハウスみとよ ☎73・4635



三豊市『歯の健康フェスタ』

子どものむし歯を予防し、健康な歯を育てるため「歯の健康フェスタ」を開催します。

日時 6月5日（日）午前9時30分～12時30分
（受付は正午まで）

場所 高瀬町農村環境改善センター

対象 乳幼児・小学校低学年
および保護者

内容 歯科相談・フッ素塗布
食育コーナー・口臭測定
唾液量測定・骨密度測定
喫煙度測定など

▶問い合わせ
子育て支援課 ☎73-3016



今年度9月分まで子ども手当が支給されます

これまでと同じ内容で、平成23年9月分まで引き続き支給されるようになりました。

●支給金額

子ども1人につき 月額13,000円

●支給対象となる子ども

0歳～中学校卒業まで
（15歳になった後の最初の3月31日まで）

●支給月

6月（平成23年2～5月分）
10月（6～9月分）

●手続きが必要な人

- ・出生などにより、新たに養育する子どもがきた人
- ・既に受給していて、出生などにより養育する子どもが増えた人
- ・既に受給していて、他の市町村から転入された人
- ※出生・転入より15日以内に手続きをされないとき支給できない月が発生する場合があります。

●手続きが不要な人

- ・既に受給していて、支給対象になる子どもの数に変更がない人

6月の現況届の提出は不要です。
ただし、10月に届け出・申請などが必要となる場合があります。

詳しくは、子育て支援課にお問い合わせください。

問い合わせ 子育て支援課 ☎73・3016

みとよファミリー・サポート・センターの場所が移転しました

みとよファミリー・サポート・センターが、豊中町福祉会館から豊中庁舎2階に移転しました。（電話・FAXは変わりません）

【移転先】

豊中庁舎2F 正面玄関左側
〒769-1506 三豊市豊中町本山甲201-1
☎62・11962 FAX62・11963
HP <http://www.mitoyoshakyo.or.jp/fsc/>
E-mail mitoyo-fsc@mitoyoshakyo.or.jp
受付時間 月曜～土曜（午前9時～午後5時）

問い合わせ 子育て支援課 ☎73・3016

少年育成センター

今月は、三豊市教育委員会発行、子育て支援用リーフレット「健やかな成長を願って（少年後期用）」の概要をお知らせします。ハ中学校期～

●子どもを知り、成長を促そう

少年後期は、将来に向けて、社会人として自立し、時代の変化に柔軟かつ積極的に対応できる資質や能力を育てる時期です。教科の学習で得られる知識だけではなく、友人関係、スポーツ、芸術等を通して充実感や苦しさを体験することで、将来に夢や希望をもつて生きていく能力や態度を育てる時期でもあります。

「中学生になったから」と、すべて放任してしまうのはよくありません。子どもが考えていることや友人関係などを把握しておくことが大切です。そのうえで見守り、励まし、時には叱り、責任をもたせながらやりたいことを実行させていきましょう。

●親子の信頼関係が一番

- ・一緒に食事をし、将来の夢や希望について話し合う
- ・子どもの考えていることや友人関係の把握に努める
- しつけるべきはしつける
- ・時間（期限）や約束を守る
- ・叱るときはきちんと理由を言って叱る
- ・集団の中では我慢しなければならないことがあることを教える

●こんなことをしていませんか

- ・存在や可能性を否定する
- ・兄弟姉妹や同級生と比較する
- ・他人の悪口を子どもの前で言う

▼問い合わせ

少年育成センター
☎62・11115

少年相談コーナー

心子救

相談電話 ☎62・1116

みとよHOT NEWS



4/27 人命救助功労者に感謝状贈呈

自宅近くの池でおぼれていた人を救助した宇川信子さん（豊中町）に三豊市防犯協会と三豊警察署から感謝状が贈呈されました。宇川さんは「助けなければと必死だった。救助できて本当によかった」と話されました。

5/8 豊中中学校ソフトテニス部が大活躍

第27回つたじま杯争奪中学生ソフトテニス大会が仁尾公園テニスコートで開催され、県内から男子19校、女子18校が参加して行なわれました。男子は豊中中学校が優勝し2連覇を達成。女子では豊中中学校が準優勝しました。



5/8 精神を集中して的確に射ぬく

第6回三豊市長杯弓道大会が三豊市弓道場で開催されました。三観地区の弓道愛好家118人が集い、日頃の鍛錬の成果を競いました。今回は県の国体候補選手が特別参加し、レベルの高い有意義な交流の場になりました。



みとよHOT NEWS



5/6 農業経営高校生が志々島でボランティア清掃

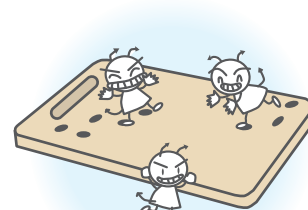
香川県立農業経営高校の2年生111人が志々島を訪れ、天然記念物に指定されている大楠の木周辺を清掃しました。志々島の自然のふれ、大楠周辺の清掃活動を行うことで美しい島の保全に役立ちたいと実施されました。

食中毒予防の三原則

食中毒は1年中発生していますが、特に暖かく湿気が多い梅雨から夏にかけては、食中毒の原因となる細菌の増殖が活発になるため、食中毒が発生しやすくなります。

菌をつけない

- ・調理前によく手を洗いまし
よう
- ・台所や調理器具は常に清潔
にしておきましょう
- ・魚介類は水でよく洗って調
理しましょう



菌を増やさない

- ・調理したものは、早く食べ
ましょう
- ・食べ物、10度以下の低温
で正しく保管しましょう



菌を死滅させる

- ・食品の中心部まで十分加熱
しましょう



▼問い合わせ
健康課 ☎73・3014

目指せ男女共同参画社会

No.20

6月23日(木)～29日(水)は男女共同参画週間です
「チャンスをつかち、未来を拓こう」
(平成23年度キャッチフレーズ)

男性と女性が、職場で、学校で、地域で、
家庭で、それぞれの個性と能力を十分に発揮
することができ「男女共同参画社会」の実
現のためには、行政の取り組みだけでなく、
皆さん一人ひとりの取り組みが必要です。そ
こで、より多くの人に知ってもらうために
「男女共同参画週間」が平成13年に設けられ
ました。

今年度のテーマは、ポジティブ・アクション。
日本では他の先進国と比較して、指導的
な立場で活躍する女性が少ないのが現状です。
このため、社会のさまざまな活動に参画する
機会の格差を改善するため、女性に積極的
に機会を提供する取り組みを「ポジティブ・ア
クション(積極的改善措置)」と呼び、企業、
団体、地域社会などで推進することが求めら
れています。

この男女共同参画週
間をきっかけに、地域
や家庭、職場での男女
共同参画への意識や価
値観を見直してみま
しょう。



▼問い合わせ
政策課 ☎73・3010

介護予防教室に参加しよう

3月に65歳以上の人(要介護認定を
受けている人を除く)を対象に基本チ
ェックリストの記入をお願いしました。
これは、運動や口腔機能が低下してい
る人や栄養改善の必要がある人などを
早期に把握するためのものです。その
結果、運動機能の向上、口腔機能の向
上、栄養改善が必要な人には介護予防
教室(元氣アップ教室・元氣まんてん
教室・歯つぽー教室など)の案内を送
ります。
ぜひ、いつまでもいきいきと自立し
た生活ができるようにお申し込みくだ
さい。

健康長寿応援

その他にも元気ではつらつと過ご
すための自由に参加できる介護予防教室
を開催しています。

- ・遊ビリテーション
- ・脳きらり教室
- ・入れ歯友の会
- ・ぱわふる運動塾(65歳から74歳の男
性を対象とした教室。申し込みが必
要)

▼問い合わせ
地域包括支援
センター
(介護保険課内)
☎73・3017



三豊総合病院

6月の健康教室

食べて治してハッピーライフ

○健康講座

「がん予防と早期発見・早期治療」

日時 6月10日(金) 午後2時～3時30分

担当 医師・検査技師

○調理実習

「免疫力を高めるメニュー」

日時 6月24日(金) 午前10時～正午

担当 管理栄養士・保健師

腎臓病教室

○調理実習

「蛋白質を抑えておいしいメニュー」

日時 6月16日(木) 午前10時30分～正午

担当 管理栄養士

夜間糖尿病教室

○食事療法

「食事の大切さ知ってみましょう」

日時 6月9日(木) 午後6時～7時

定員 10人

担当 管理栄養士

男性の調理実習

○簡単な調理実習・試食会

日時 6月1日(水) 午前10時～12時30分

※各教室とも事前予約が必要です。

※調理実習・試食会は実費600円が必要です。

▼申し込み・問い合わせ
三豊総合病院健康管理センター ☎52・2726

みとよHOT ほっとNEWS



4/13 消防用電動ホースカーを導入し作業の効率化を図る

消防用電動ホースカー2台が高瀬方面隊に導入されまし
た。電動ホースカーを使えば、少人数で迅速にホースを
延長でき、傾斜地の多い山間部での作業負担軽減が期待
できます。

4/25 流るる日々と愛育会と私

三豊市愛育会総会で『平成23年愛育班員の手記』全国
大会で優秀作に選ばれた多田真弓さん(財田町)がその
手記を発表しました。多田さんは愛育会活動を通して変
わっていく自分を素直な言葉で手記にまとめていました。



4/15 田んぼいっぱい菜の花

比地二幼稚園の園児たちが、幼稚園の近くの吉田豊さ
んの田んぼで遊びました。田んぼには子どもたちのため
にと吉田さんが植えた菜の花がいっぱい。田んぼ一面の
菜の花に子どもたちは大喜びでした。



みとよHOT ほっとNEWS



4/12 人権が尊重される社会づくりを目指して

第18回高三人研推進委員会総会が三野町社会福祉セン
ターで開催されました。岩田推進委員長は「地域に根ざ
した人権・同和教育のさらなる深まりをめざして研修に
励み、取り組みを充実させます」と決意を述べました。